

ゲームを通じて考える まちとあなたの防災

災害に強い安全・安心なまちづくりは、高島平の重要なテーマです。「実際に災害が起きたとき、どうふるまうべきか。自分には何が出来るか。」一人でも多くの方が、知識や判断力を高めることが、まちの防災力の向上につながります。

UDCTakでは、防災ゲームを通じて、災害に対する知識や災害時における判断力を養い、地域防災力の向上を目指すプロジェクトを進めています。

今回のスクールは、本プロジェクトを率いる大東文化大学の飯塚裕介先生を講師に、プロジェクトの背景や狙いについてレクチャーしていただいたうえで、独自に開発してきた二つのゲームを、実際に体験してみます。地域防災は一人一人の意識から。お気軽にご参加ください。

日時：2月16日(土)
10:00 ~ 12:00

場所：高島平一丁目集会所 洋室
(都営三田線 西台駅東口 徒歩 10分)



対戦型災害サバイバルゲーム てんべん TENPEN

このゲームは自然災害の「攻撃」を各種の防災対策で「防御」する人間vs災害の対戦型ボードゲームです。
人間側プレイヤーは、災害による被害を受け回りに災害の次の展開を予測しながらゲームマップ上を動き回ります。災害側プレイヤーは、災害を引き起こす自然災害の立場から、人間が被害を受けやすい状況を考えて災害を引き起こします。人間と災害の双方の視点から災害を疑似体験する経験を通じて防災意識を高めます。



受講生募集中
定員 30名!
どなたでも無料で
ご参加いただけます。

ご近所さん 安否確認ゲーム (仮)

このゲームは集合住宅の住民たちを主人公としたボードゲームです。他のプレイヤーと声を掛け合いながら建物内を動き回り、ケガなどで助けが必要になった災害時要援護者を発見しましょう。制限時間内にすべての災害時要援護者を発見して、集合場所である建物の入口まで戻ってこられれば成功です。



講師：飯塚 裕介さん

大東文化大学 社会学部・環境創造学部 講師

プロフィール：

建築計画や都市防災の専門家として、防災教育の日常化を可能とする防災ゲームの開発、災害時の高齢者や外国人の避難誘導を円滑化するユニバーサルデザイン技術の開発、都市活動の時空間変化の分析等の研究を行う。UDCTakのディレクターも務める。



●受講料：無料

●申し込み：申込先着 30名まで

メール又は電話で「アーバンデザインスクール 2018 申込」として、お名前と連絡先を添えてお申込みください。

E-mail: info@udctak.jp

電話：03-3579-2183

●主催：アーバンデザインセンター高島平

【事務局】

〒173-8501 東京都板橋区板橋二丁目 66 番 1 号

都市整備部 高島平ランドデザイン担当課

(本庁舎北館 5 階 13 番窓口)

電話番号：03-3579-2183

FAX 番号：03-3579-5437

E-mail：info@udctak.jp



高島平アーバンデザインスクール 2018

UDCTak

アーバンデザインセンター高島平